

公的統計の改善に向けた提言

(2016年4月19日一般社団法人日本経済団体連合会) (抜粋)

2. 公的統計の改善に向けた取組

(5) 公的統計のより幅広い活用の推進

公的統計の活用推進に向けて、まずは、これらのデータの入手先である e-stat や各府省ホームページの統計サイトにおけるデータの提供の仕方について、改善が必要である。

(中略)

さらにマイクロデータの充実も求められる。そのため、オーダーメイド集計や匿名データの提供といった統計の二次的利用の促進が必要となる。本年4月に実施されるオーダーメイド集計の利用条件の緩和等は歓迎されるが、企業における利用促進に向け、今後は、利用目的を学術研究だけでなく、企業の商品開発、市場分析、地域産業の活性化等にも活かせるように緩和することが求められる。加えて、利用方法、利用条件に関するさらなる周知の徹底と利便性の向上が必要である。

(以下略)